

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年12月15日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	北陸総合通信局	代表者名	局長 蒲生 孝
担当者部署	情報通信部電気通信事業課	連絡先電話番号	076-233-4422
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	大竹 滋
住所	920-8795 石川県金沢市広坂2-2-60		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	藤村 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	外国の先進例や、学校でのICT機器利用に伴い生徒自らが考えることを導く教育の在り方や、そのための教材例等をご紹介いただき、地域で今後の青少年のICT利用に伴うモラル・リテラシーの普及啓発について考えることができた。 講演はテンポの良い話法で、映像を交えるなど聴講者にとって分かりやすいものであった。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月2日	15時30分	16時15分		45
3-2. 派遣場所	会場名	タワー111 スカイギャラリー		最寄駅	富山駅
	所在地	富山市		最寄駅からの交通手段	富山駅から徒歩5分
	派遣形態	講演(実地)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	富山県内の教育機関、青少年団体、ICT企業等	22人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	学校でGIGAスクール構想によるICT機器の運用が始まる中、富山県内でも新しい時代に応じた学校や家庭でのICT教育のあり方や課題の解決が求められている。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	ICT教育の専門家からの助言により、課題の解決策等を探る。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	「青少年が安心してネットを活用するための情報モラル」との演題で講演を受けた。 GIGAスクール構想等政府(文部科学省)が進めるICT教育の方向性、これからの情報モラル・リテラシー教育のあり方について学ぶことができた。 藤村講師が中心となってまとめられた研修教材「ネット社会の歩き方」についても説明を受けた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	ICT教育現場での全国的な課題やその解決に向けた事例が学べ、富山県内の各関係者にとって今後の良き指針となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	様々な関係者から構成されるによる連絡会なので、具体的な成果物を求めるものではなく、各構成員が講演内容をそれぞれの立場で生かしてもらった。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートの中で、講演の感想「良かった」「普通」「良くなかった」の設問について、回答者の9割以上が「良かった」との評価をしている。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

